

令和7年度 事業報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

特定非営利活動法人Old Teachers Network

1 事業の成果

当法人Old Teachers Network（以下OTNと表記）のR7年度の活動は主に日越連携の科学技術に関する事業が中心となった。ベトナムの諸大学（ハノイ・ホーチミンに限らぬ地方中核大学、特にベトナムTop10大学およびそれに準じる大学）との研究連携・教育連携について活動計画の構築ならびに実施を開始した。当該年度においてOTN研究員は小川瑞史博士（理事長、北陸先端科学技術大学院大学名誉教授）および小野諭博士（監事、工学院大学名誉教授）の二名が登録されている。ベトナムへの訪問は

- ① 令和7年5月21日～6月4日（小川瑞史・小野諭、ハノイ・ダナン・フエ）
- ② 令和7年8月18日～9月1日（小川瑞史・小野諭、ハノイ・ダナン・フエ）
- ③ 令和7年10月23日～11月4日（小川瑞史、ハノイ・タイグエン・カントー）
- ④ 令和8年1月5日～14日（小川瑞史、ホーチミン・カントー・ダナン・ハノイ）

の4回（④は名古屋大学・結縁祥治教授、横浜国立大学・Nguyen Thi Van Anh特任助教と同行）を数え、従来からの小川瑞史によるレクイドン工科大学との共同研究に加え、

- ✓ 学術交流協定をダナン大学・フエ大学、情報科学系大学連合（ICT-FISU）、タイグエン情報通信大学（ICTU）、DongA大学と締結した。現在、暗号技術アカデミーとも協議中であり交流（相互訪問）を続けている。またベトナム大阪領事館の総領事 Ngo Trinh Ha氏、技術担当領事 Bui Nguyen Tho氏らと連携協力を進め、Vittel, FPTなどのベトナム国内企業と北陸先端科学技術大学院大学（JAIST）など日本国内大学間の仲介の可能性を検討している。。
- ✓ 8月21日～23日にサイバーセキュリティに関するサマースクールをベトナム韓国情報通信大学（VKU、ダナン大学傘下）にて開催した。6つのトピックについて各3時間程度を計9名の講師（日本から2名、フランスから1名、ベトナム国外で活躍するベトナム国籍研究者3名、ベトナム国内研究者3名）が分担した。
- ✓ 訪問先の大多数において1時間程度のセミナー講演を行った。特に1月12日のベトナム韓国情報通信大学への訪問では、形式手法・プログラム解析・サイバーセキュリティ応用のワークショップが企画され、同行した名古屋大学・結縁祥治教授、横浜国立大学・Nguyen Thi Van Anh特任助教と3件の講演を行った。

上記①、②の訪問に同行した小野諭博士のベトナム国内旅費についてはOTNの研究予算により賄われた（活動の詳細は[OTN FACEBOOK](#)を参照）。これらの訪問の際の打ち合わせの結果、令和8年度は4月にベトナム韓国情報通信大学におけるマルウェア解析の訪問講義（30時間）が予定され、さらに10月にサイバーセキュリティに関する秋スクール（ハノイまたはハロン湾を想定）の開催、11月にベトナム由来の[第18回知識工学とシス](#)

[テム工学国際会議 \(KSE2026\)](#) の石川県金沢市開催の準備を開始している。またベトナム韓国情報通信大学において修士学生の共同指導の具体化について検討を進めている。

その他の研究活動としては、小川瑞史博士による国際会議委員（[TASE2025](#) 令和7年7月14～16日・キプロス、[CHECKMATE2025](#) 令和7年10月17日・台北におけるプログラム委員、[VCRIS2025](#) 令和7年10月30日～11月1日・ハノイにおけるプログラム共同委員長）、国内学会（[ソフトウェア科学会PPL2026](#)）における研究報告などを行った。

NPO活動のもう一つの活動の軸である石川県を中心とする北陸地方における文化事業については、令和7年度は若手演奏家の招聘に基づく小松市團十郎芸術劇場うらら（小ホール）での定期開催の検討を行ったが、令和8年12月～令和9年7月の改修休館が判明し、再開館後の企画に延期した。その他、ホームページ作成・整備等を進めた。日越連携の科学技術に関する事業については、予想以上にベトナム側の期待が大きく、今後の課題は日本国内における退職大学教員を中心とした Old Teachersの組織化である。このためには一定の国内における学会活動への参加などを積極的に進める。また、科研費等、研究資金管理の母体となれるようJSPSによる研究機関認定の申請である。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業 内 容	実施 日時	実施 場所	従事 者の 人数	受益対象 者の範囲 及び人数	支出額 [†] (千円)
① 科学技術に関する研究事業	a. OTN研究員によるベトナム諸大学との共同研究	令和7年5月26日, 8月29日, 10月29・31日, 令和8年1月14日	レクイドン工科大学 ¹	1～2名	不特定多数	0
	b. 国内学会における研究報告	令和8年3月9～12日（発表は3月11日）	ソフトウェア科学会 PPL2026（高松市）	1名	不特定多数	111
	c. ベトナム産業界と国内大学の産学連携仲介	令和7年7月1日、令和8年2月7・12日	大阪領事館、金沢市、JAIST	1～2名	ベトナム総領事・技術担当領事、JAIST担当者	24

[†] 科研費「20K20625 数理論理手法と人工知能手法の融合に基づくマルウェアの自動意味理解」（挑戦的開拓 R2～R7年度）による出張（用務は①ab、②b、③においてOTNと重複する）の際、併せて行った活動（②aと②bは、ほぼ同期的）のため小川瑞史の旅費についてはOTNから予算支出は発生していない。

② 科学技術に関する教育事業	a. ベトナム Top10大学に準ずる地方中核大学との人的交流の基盤整備	令和7年5月26-27・29-31日、6月2、8月20・26・29日、10月2日、10月24・27・29日、11月3日、令和8年1月6-7・12・14日	ダナン大学、ベトナム韓国情報通信大学、フエ大学、タイグエン情報通信大、ホーチミン市科学大学、DongA大学、カントー大学情報通信技術学部、暗号技術アカデミー、レクイドン工科大学	1～2名	不特定多数	49
	b. 訪問先大学におけるセミナー講演（1トピック1時間程度）	令和7年5月26日、5月29日、6月2日、10月27・31日、令和8年1月7日	レクイドン工科大学、ダナン工科大学、フエ大学、ベトナム韓国情報通信大学、カントー大学情報通信技術学部	1～2名	訪問先大学の学生・講師	0
③ 科学技術に関する人材育成事業	a. サイバーセキュリティ夏スクール開催	令和7年8月21-23日	ベトナム韓国情報通信大学	2名	不特定多数	75
	b. サイバーセキュリティワークショップ開催	令和8年1月14日	ベトナム韓国情報通信大学	1名	ダナン大学講師・学生	0
④ 情報科学技術等を用いた美術館、博物館におけるDX化のサポート事業	本年度は実施せず。	—	—	—	—	—

(2) その他の事業

定款の 事業名	事業 内 容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	支出額 (千円)
① 科学技術に関する 人材派遣ならびに 人材紹介事業	本年度は実施せず。	—	—	—	—
② 音楽・舞台芸術等 の地域文化振興事 業	本年度は小松駅前ホールうららの改 修計画（令和8年12月～9年7月）が 判明したため改修後まで延期	—	—	—	—